

空調トラップ用“芯ズレ吸収”フレキシブルパイプ

AFP-25T/40T

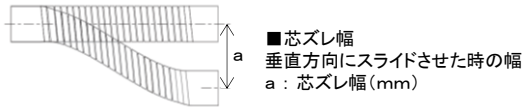
取扱い説明書

※ご使用になる前に必ず本書お読みください。

⚠️ 施工・取扱い上のご注意

1. 本製品は、空調トラップ排水配管用です。
2. 特に、給水及び水圧のかかる場所や、常時振動が発生する場所には、ご使用出来ません。
3. ジャバラ部が破損する可能性があるため、保管中・施工中に、踏みつけたり、衝撃を加えたり、また、重量物をのせないでください。
4. 芯ズレ修正時は、下表の「芯ズレ幅」以下で設置してください。

品番	全長	芯ズレ幅
AFP-25T	170mm	10mm
AFP-40T	190mm	10mm



5. 接着剤は、塩ビ管用接着剤を使用し、施工手順に記載の接着面を確保してください。
6. 接着剤をジャバラ部に付着させないでください。溶剤に侵され破断する場合があります。
7. 接続の際、引っ張り配管、ねじり配管、曲げ配管にならないように接続してください。
8. 逆勾配にならぬよう注意し、1/50以上の勾配を確保してください。
9. 常時使用温度は50℃までとしてください。
10. 必要に応じて、結露防止対策を実施してください。
11. 本製品に紫外線が当たらないようにしてください。
12. カッター・釘などにより本製品に傷つけないように注意してください。
13. 熱気がこもった場所に保管すると変形する場合があります。保管する場合は直射日光を避け、冷暗所で保管願います。
14. 有機溶剤、酸、アルカリ等の薬品及び油が付着する恐れのある場所に保管しないでください。

施工手順

1. 本製品は、空調トラップの下流側に接続してください。
2. 接続は、一般の塩ビ管接続方法と同様に行ってください。
3. 配管側と、本品硬質部のそれぞれ両面の接続部に接着剤をむらなく塗布し、速やかにしっかり奥まで差し込む。但し、本品のジャバラ部には接着剤を付着させないでください。
4. 反対側も同様に、各々の接続部両面に接着剤をむらなく塗布し、しっかり奥まで差し込む。
接合直後、管の上に重量物をのせる等無理な荷重を加えたり、無理に曲げたりすると接着面が剥がれ、水密性を損なうことがあるので接着部を養生してください。
5. 接着後は管路内の換気を十分に行いながら24時間以上放置し、接着剤が完全に乾燥してから、通水試験を行なってください。
6. 塩ビ管用ソケット・空調トラップの接続部には、テーパが設けられている場合があります。
差し込んだ本製品を押し戻す力が働くため、本製品が抜け出て来ないように、本製品と相手側接続部を30秒以上保持してください。



ユージー産業株式会社